

平成21年 8月教育委員会会議（定例会）会議録

- 1 日 時 平成21年8月26日（水）午後1時30分～午後2時26分
- 2 場 所 市役所6階 602会議室
- 3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、守谷靖委員、佐藤徳一教育長
[事務局] 大沢賢教育総務部長、内野正行学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、中正美学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、則武辰夫社会教育担当参事兼社会教育課長、又吉春雄生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、村上光利教育総務課長、金子美也子文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、齊藤仁教育センター所長、平川聖一教育総務課主幹兼教育企画室長、嶋津文行学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長、池田淳スポーツ振興課主査
[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 別添のとおり（2名）

6 開 会

本日の議案は、第17号から第20号の4件。

7 議 題

議案第17号 所沢市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、中正美学校教育部次長兼学校教育課長から説明がなされた。

【 傍聴者2名途中入室 午後1時33分 】

質疑は特になし。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第18号 所沢市立小・中学校県費負担教職員の職務に専念する義務の特例に関する規則の一部を改正する規則制定について

資料に則り、中正美学校教育部次長兼学校教育課長から説明がなされた。

質疑は特になし。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第19号 教育委員会の事務事業に関する点検評価報告書について

資料に則り、村上教育総務課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(富田委員長)

部長は、この点検評価にどのように関わっているのか。

(大沢教育総務部長)

教育委員会における点検評価のもととなっている事務事業評価は、おもに次長級職員が行っており、部長は総括的な意味で関わっています。

(清水委員)

前回、私が述べた意見を報告書に反映していただき、有難うございます。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第20号 教育財産の用途廃止について

資料に則り、則武社会教育担当参事兼社会教育課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(清水委員)

今までの経過で、関係部局と具体的にどのような協議がなされたのか。

(則武社会教育担当参事)

教育財産等利用検討委員会は、副市長を委員長とし、関係各部から職員が委員として選出されています。以前、旧並木東小学校の跡地利用も検討に付しましたが、今回の中央公民館跡地についてもそれぞれの立場から意見をいただき、最終的には教育委員会の意向を尊重するという事に決定したものです。

(古敷谷委員長職務代理者)

先般、市民から様々なご意見やご要望が出ていたが、利用される方々は今後どうなるのか。

(則武社会教育担当参事)

これまでの検討結果や市議会における市長答弁を尊重していくこととなりますが、一方で利用者をはじめ市民の意向も考慮しなくてはならないと考えます。元町北地区に新たに中央公民館ができますし、また、新所沢公民館も規模を大きくして新築されます。また、生涯学習推進センターも開設したことから、教育委員会としては、施設整備を含め、市民の皆様が生涯学習に取り組んでいただける機会を確保してきたと考えており、一定の役割を果たしてきたと思っています。所沢市には市長を本部長とする「生涯学習推進本部」が設置されており、生涯学習については総合行政の一環として市全体で取り組んでいくことが重要であると考えます。

(守谷委員)

私立幼稚園では、国から施設補助金を受ける際に、数年間は用途制限されるが、現在の中央公民館施設が埼玉県から平成11年に移譲される際には、制限等の条件はなかったのか。

(則武社会教育担当参事)

埼玉県から譲渡される際には、用途としては生涯学習の用に供すること、期間としては、土地が10年間、建物については残存期間の33年間という条件がありましたが、これは従前の「青年の家」を埼玉県が建設する際に、国から1,500万円の補助金を受けていたことによるものです。現在、土地については10年が経過しており、建物については残存期間がありますが、国の規制緩和がすすみ、市が所有し管理していくならば、申請により他の用途への転用は可能になっています。

(清水委員)

生涯学習推進センターの貸出し部屋数が少ないという市民の声を聞くが、貸出し部屋数を増やす予定はあるか。

(又吉生涯学習担当参事)

現在、貸出対象施設として、会議室が3部屋、パソコン研修室が1部屋、バドミントンコート2面を有する体育室が1部屋あります。その他の部屋は、専ら市が主催する事業の用に供する予定でしたが、市民の方のご要望は承知していますので、今後は貸出対象施設を拡大する方向で検討していきたいと考えています。

(富田委員長)

現在の中央公民館施設を、今後、他の用途に供する場合、耐震強度は問題ないのか。

(則武社会教育担当参事)

耐震診断してみないと分かりませんが、老朽化が進んでいる事は間違いありません。今後、他の用途に供する場合には、補強が必要になるのではないかと思います。

(守谷委員)

「用途廃止する期日」が「教育長の定める日」となっている意味は何か、また具体的な期日はいつなのか。

(則武社会教育担当参事)

教育財産の用途廃止についての意思決定は、教育委員会において議決すべき事項になっていますが、実際の用途廃止に係る事務手続は教育長に委任される事項となっています。現時点では、中央公民館が元町北地区再開発事業施設に平成22年3月31日に移転する予定であることから、同日に用途廃止する見込みです。

(富田委員長)

活発な質疑がなされたと思うので、ここで改めて各委員からご意見を伺いたい。

(古敷谷委員長職務代理者)

現在の施設を利用したい方や近隣の方にとっては、施設の廃止は困ることではあるが、受益者負担の考え方から広く市民の意見を聴くことが重要であると思う。一度、市に返還して、市全体として今後の利用方法を考えていくの

は良いことだと思う。

(守谷委員)

教育財産の用途廃止は、教育委員会で決定できることだと思うが、後利用については、市全体として施設の配置を考えていくことが重要だと思う。市議会での市長答弁にもあるように、教育財産に限定せず、全体の中で捉えて今後の利用を考えていくのが良いと思う。細かい問題点も出てくるかもしれないが、このまま教育財産にしておいても前に進めないのでは、一度、市に返還するのが良いと思う。

(清水委員)

生涯学習推進本部長が市長であることから、生涯学習を市の総合行政の中で捉えていくということだと思う。今後、新たな中央公民館や新所沢公民館、生涯学習推進センターにおいて貸出し部屋数も増えるようなので、現在より市民の利便性は向上すると思う。こうしたことから、現在の施設を一度、市に返還して、市全体として今後の利用方法を考えていくのが必要なのではないかと思う。

(富田委員長)

これまでの経緯や市議会での市長答弁で明確な意思が示されていることから、現在の施設を一度、市に返還して、市全体として今後の利用方法を考えていくのが良いと思う。後利用の検討については、施設の老朽化や耐震強度の問題があるが、こうしたことも含めて検討していくことが、より効果的で効率的なものになると思う。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

(富田委員長)

ただ今の議案の可決を受けて、市長へ報告がされるのか。財産を市に返還し、今後、市全体として後利用を検討していく際に、利用者の皆様のご意見、ご要望を加味しながら検討していただきたい。付帯事項ではないが、このことをしっかりと市長部局へ伝えてほしい。

(村上教育総務課長)

委員長からお話がありましたとおり、本議案が可決されましたので、今後市長部局において後利用が検討されていくこととなります。その結果に基づき、来年度以降の維持管理費に係る予算など、ある程度の方向性が出てくるものと考えています。本日の結果につきましては、ただ今委員長からご指示いただきました事項を含め、委員長名で市長宛てに早急に報告いたします。

8 協議事項

特になし。

9 報告事項

○学校施設の天窓からの落下防止対策について（教育施設課）

- 平成21年度地区体育祭・地区文化祭について（社会教育課）
- 発掘調査について（文化財保護課）
- 埋蔵文化財調査センター夏休みこども宿題相談について（文化財保護課）
- 埋蔵文化財調査センター秋の臨時開館及び記念講演会の実施について
（文化財保護課）
- 平成21年度図書館要覧について（所沢図書館）
- 学力向上に向けた3つの提言と取組について（学校教育課）
- 新型インフルエンザへの対応について（保健給食課）

10 その他

- ・教育委員会 9月定例会： 9月25日（金）午前10時～ 602会議室
- ・教育委員会10月定例会： 10月30日（金）午前10時～ 教育センター
- ・教育懇談会： 10月30日（金）午後 教育センター

11 閉会 午後2時26分